

春季大会宿泊施設のご案内（昭和62年1月現在）

（1月号掲載分の割引料金）

記号	名称	TEL	宿泊料（税込み、食事別）
a	筑波第一ホテル	0298-52-1112	*S 7500, T 12000, マイクロバス送りあり
b	トレモントホテル	0298-51-8711	*S 6350, T 11000
c	筑波研修センター	0298-51-5152	S 2800, T 3200（一名）
d	ホテルグランド東急	02975-5-2211	*S 5500, T 8800, マイクロバス送りあり
e	つくばスカイホテル	02975-4-5111	*S 4500, T 9000, W 8000, 和@8000（二名以上）、バス送りあり（15名以上）
f	ホテルサンルート筑波	0298-52-1151	*S 6000, T 11000（朝食込み、バス送りあり）
g	ホテルニューたかはし	0298-51-1208	*S 4000, T 7200, 和7000（二名以上）
h	学園桜井ホテル	0298-51-3011	*S 5000, T 4500（二名時、一名当）4000（三名時）
i	橘旅館	0298-51-1001	2食付、5000～6000（和室、2～3名相部屋）
j	デイリーン筑波学園	0298-51-6341	*S 4500, T 4000（二名時、一名当）、マイクロバス送りあり
k	松島旅館	02975-4-1390	*素4500, 朝食付5000, バス送り可能（人数まとまれば）

注意：*印の料金は学会参加者用割引料金（通常は10～15%高）です。
予約申し込み時に「日本気象学会」と明記して申し込んで下さい。



高橋浩一郎 著

理科年表読本 気象歳時記

丸善、B 6版、219頁、1,600円

理科年表は、天文・気象をはじめ地学関係のいろいろな資料や物理・化学の定数などが載っていて便利であるが、数字の羅列で無味乾燥で利用者がとりつきにくいという面がある。この点を解決するための平易な入門書と教養書という意味あいから、近年、理科年表読本と銘うったシリーズが刊行されている。気象関係ではすでに高橋浩一郎・宮沢清治著「気象と気候」、木下誠一著「雪の話・氷の話」が刊行されているが、このたび高橋浩一郎著「気象歳時記」がこれに加わった。

本書は表題から推察されるように1年を春・梅雨・夏・秋霖・秋・冬の6季節に分け、それぞれ15～16の話題について2頁ずつ平易な解説をまとめた読み物である。その中には「月がかさをかぶると雨」などの天気俚語もあれば、「文化の日は晴れる」といった特異日の話、土干しや打ち水など、生活の知恵の気象学的解説、「雲が空に浮ぶわけ」のような、寺田寅彦の科学随筆に出てくるような話題など、さまざまな話題が並んでいて楽しい。平易な解説とは言っても気象学的な研究成果に裏付けられている点が博識な著者ならではの著作といえるだろう。中・高校などの授業にも役立つし、研究者の気分転換の読書にもよい。

（筑波大学 河村 武）